

6-2

縦壁HDR構法（中低層用）

適用範囲

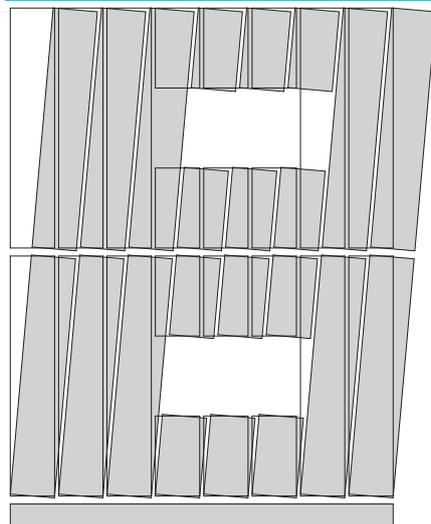
風圧力	正圧 2,300N/m ² 以下 負圧 1,600N/m ² 以下 かつ高さ 31m 以下の建物
対象パネル	100mm 厚平パネル 100mm、125mm 厚意匠パネル ※ 100mm 厚意匠パネルの風圧力は正 2,000N / m ² 以下

縦壁HDR構法（中低層用）キープラン

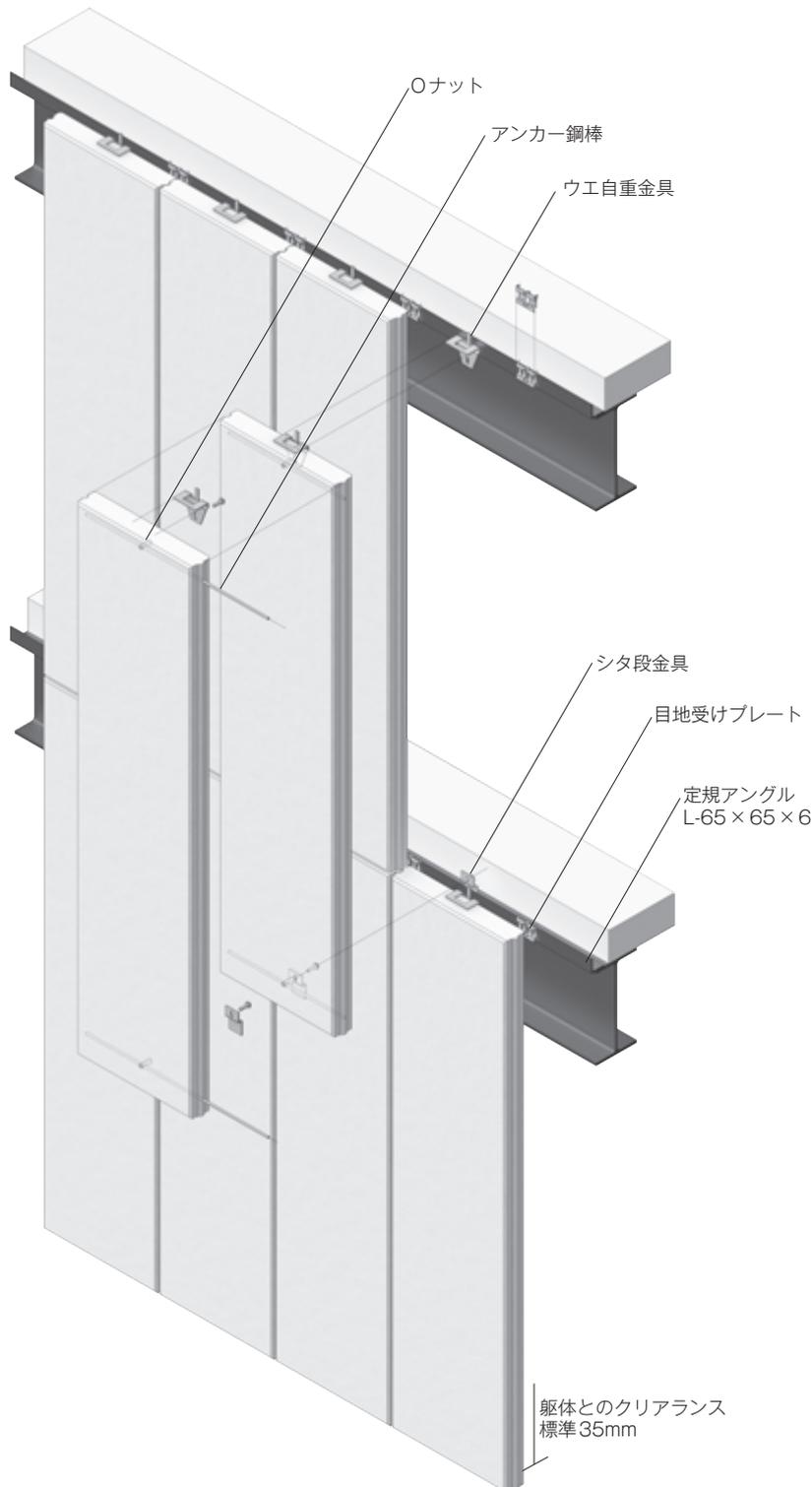


標準構法図A～Hの色文字は別途工事を示します。

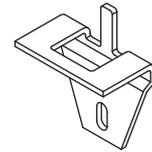
地震時のパネルの挙動



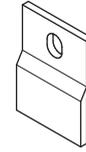
取付構法の概要



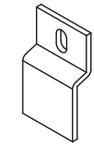
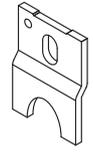
縦壁HDR構法専用取付け金具



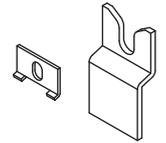
ウ工自重金具



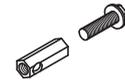
イナズマプレート



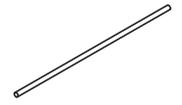
シタ段金具



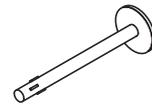
柱裏用シタ段金具セット



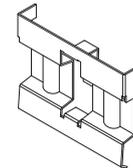
Oナットセット



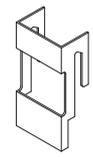
アンカー鋼棒



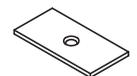
PUB金具



目地受けプレートM



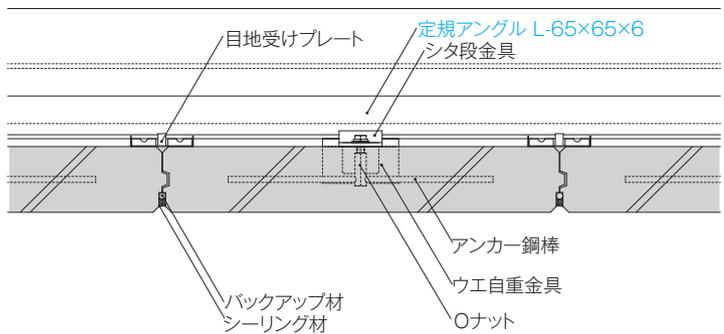
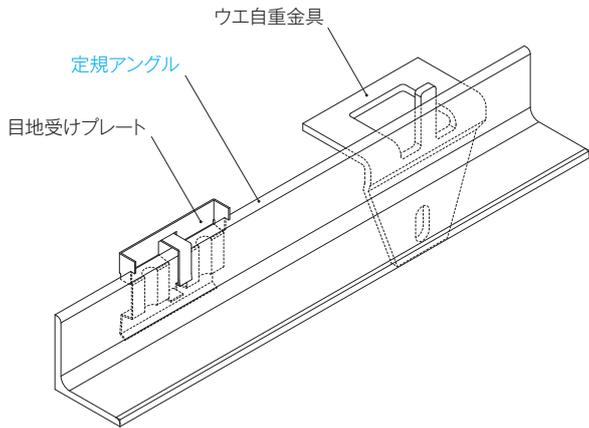
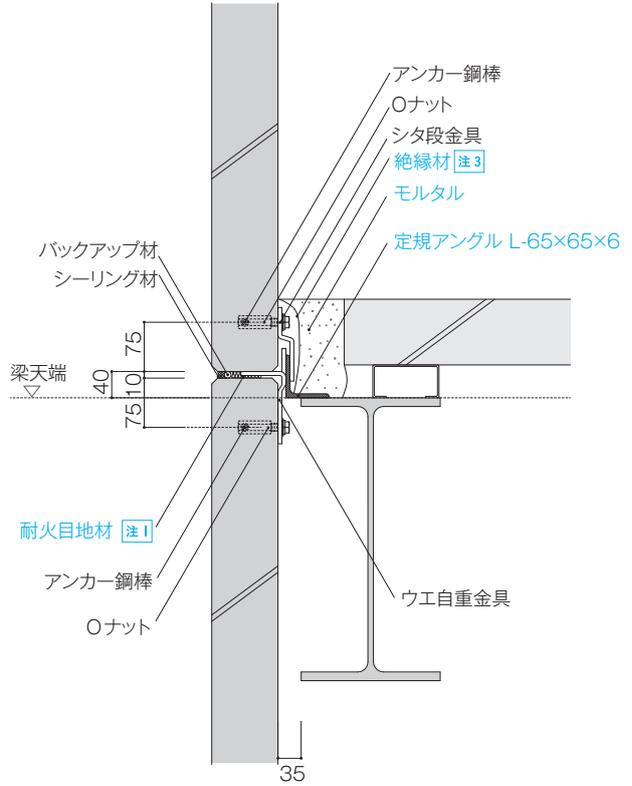
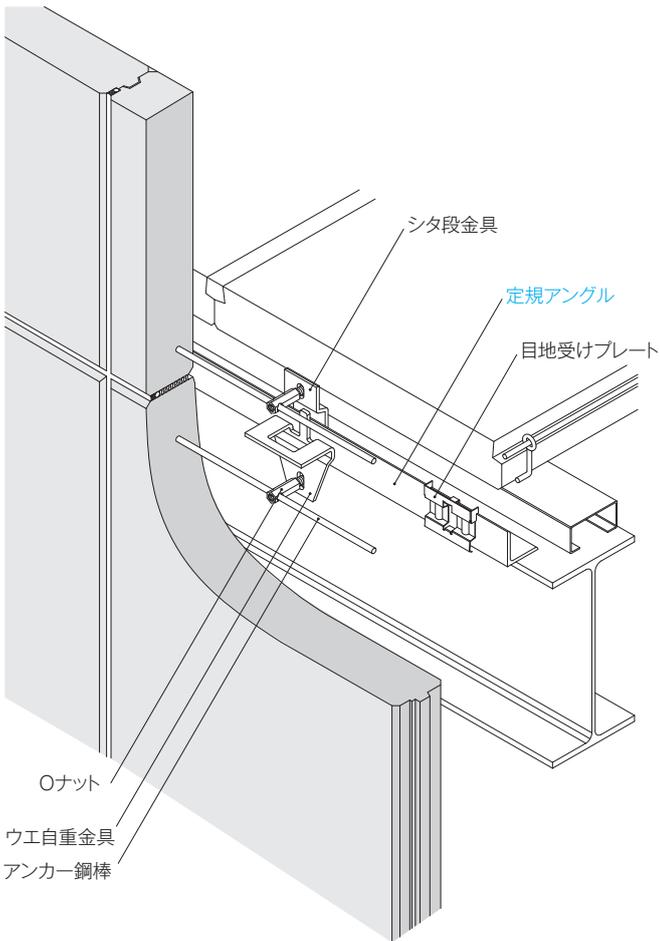
目地受けプレート40

Rスペーサー
(丸タイプ)Rスペーサー
(角タイプ)

ベースクリップ

縦壁HDR構法(中低層用)の注

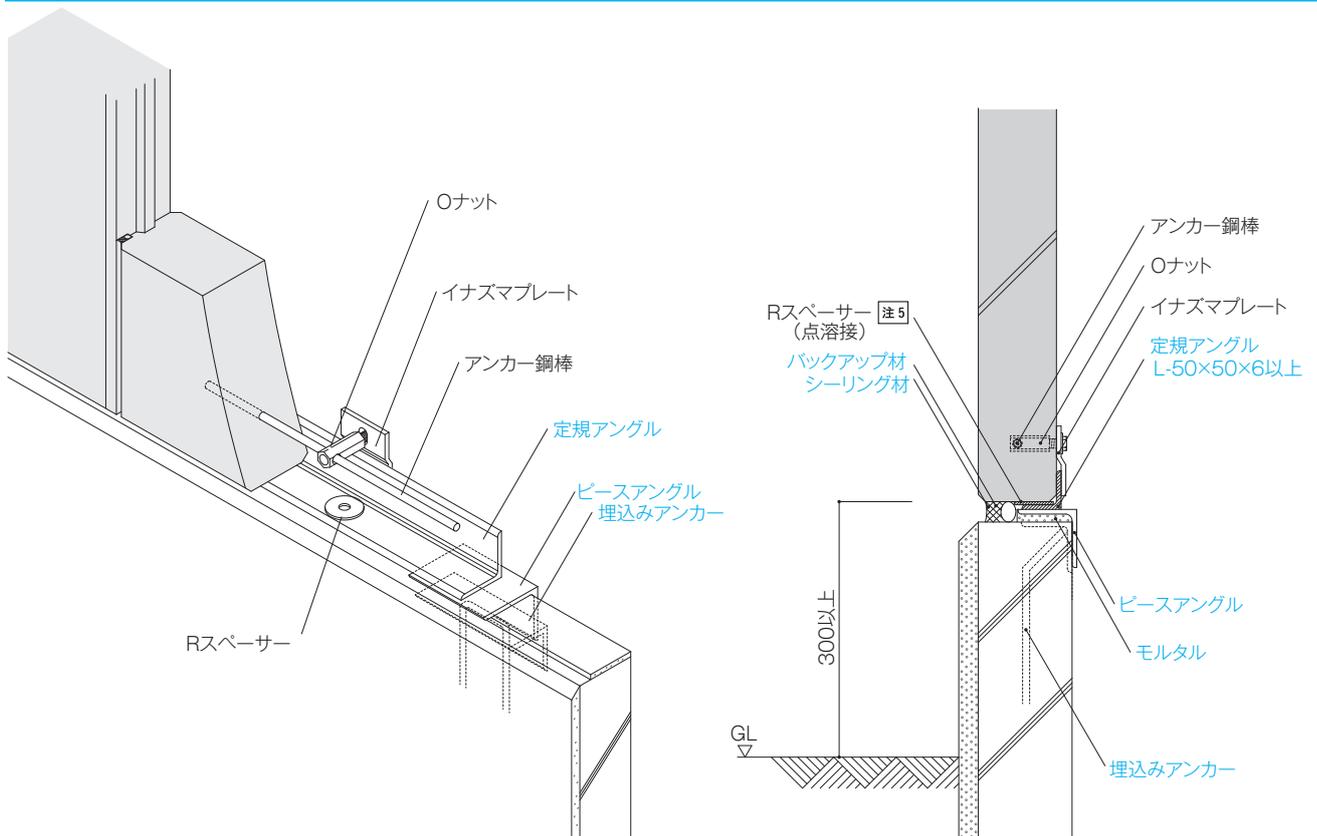
- 【注1】耐火目地材：横目地、出隅、入隅部、伸縮目地や軒まわりなどの目地で、耐火構造・断熱など必要な場合は、指定された耐火目地材を充てる。
- 【注2】PUB金具：開口部周辺のパネルをPUB金具で取り付ける場合、パネル長さ1,500mm以下で、負の風圧力2,000N/m²以下の場合に使用できる。ただし、はね出しで使用する場合は、所定の許容荷重以下であることを確認する。
- 【注3】絶縁材：床取合い部では、モルタルがパネルのロックを拘束しないように、パネルとモルタルの間に全長にわたって絶縁材を設ける。
- 【注4】ベースクリップ：1階の基礎部分には、アンカー筋と受けアングルの接続のためにベースクリップを使用する事ができる。ベースクリップを使用する場合のRスペーサーは、角タイプを使用する。
- 【注5】Rスペーサーは、厚さ100mm(意匠パネル100mm、125mmを含む)の場合に限り、丸タイプを使用することができる。ベースクリップを使用する場合は、角タイプを使用する。



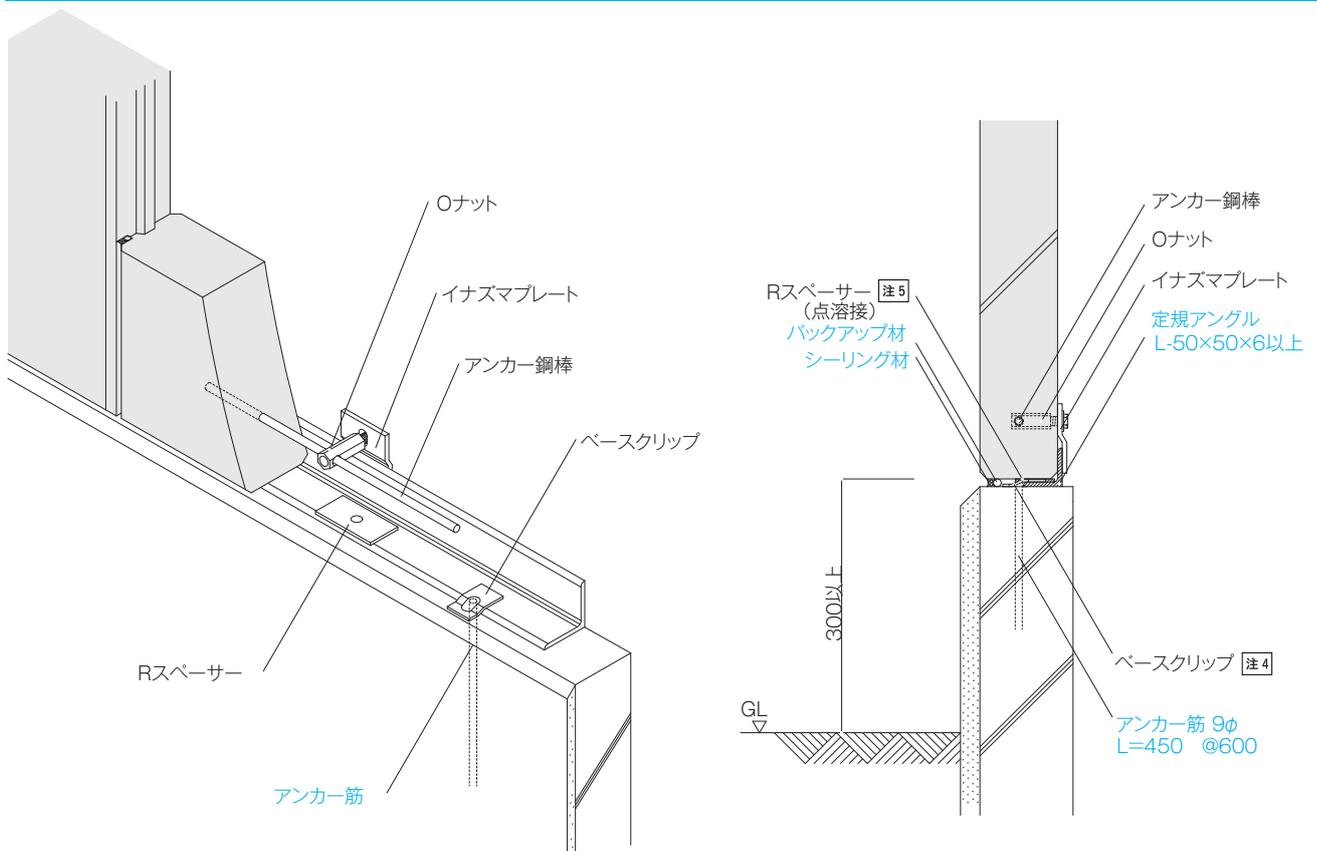
[注1] 耐火目地材：横目地、出隅、入隅部、伸縮目地や軒まわりなどの目地で、耐火構造・断熱など必要な場合は、指定された耐火目地材を充てる。

[注3] 絶縁材：床取合い部では、モルタルがパネルのロッキングを拘束しないように、パネルとモルタルの間に全長にわたって絶縁材を設ける。

基礎部 / B部 (埋込みアンカー仕様)



基礎部 / B部 (ベースクリップ仕様)



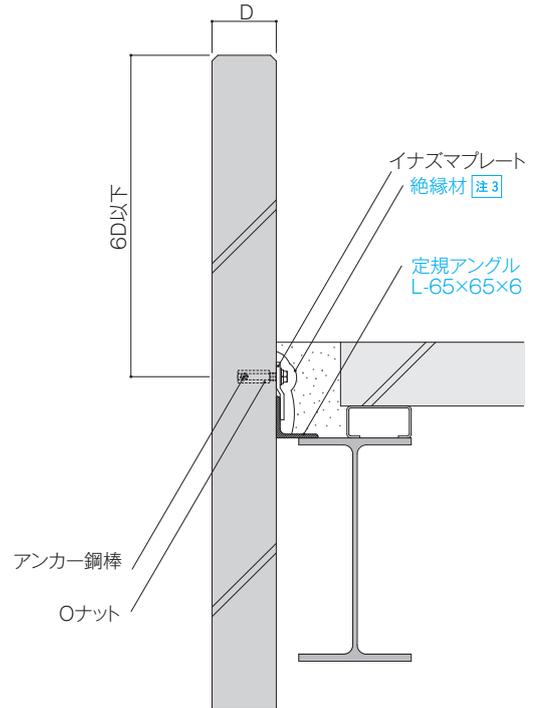
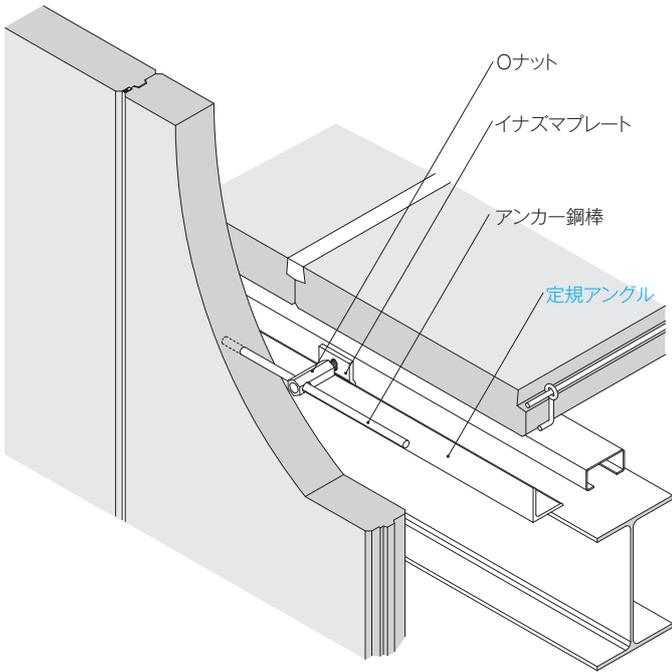
※基礎コンクリート打設時に天端均しを行い、レベル出しを行ってください。

※ベースクリップによる基礎部の納まりの場合、パネル長さにより荷重の制限があります。(ex.パネル長さ3,500mmの場合2,230N/㎡以下)。

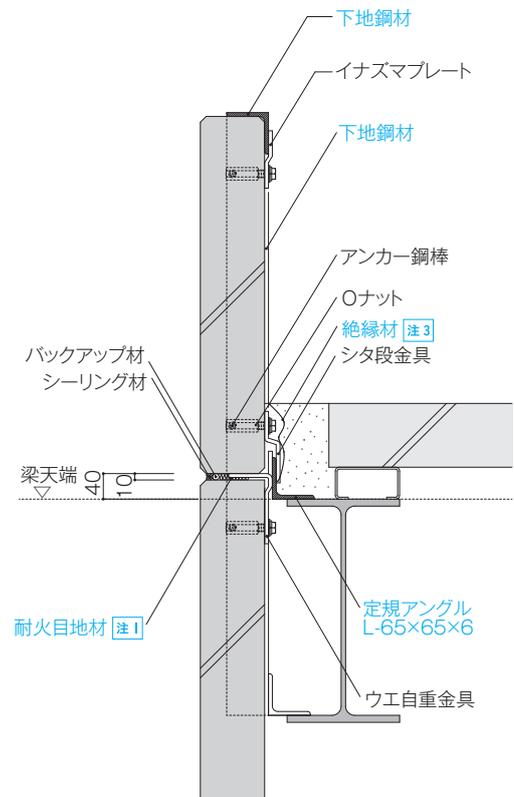
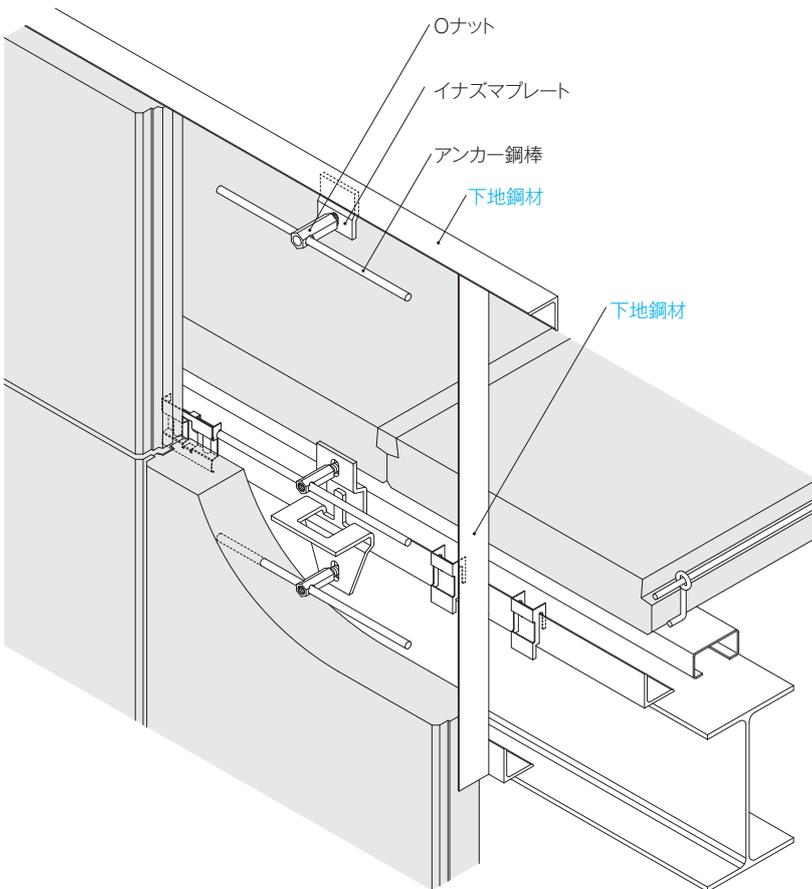
【注4】 ベースクリップ：1階の基礎部分には、アンカー筋と受けアングルの接続のためにベースクリップを使用することができる。ベースクリップを使用する場合のRスペーサーは、角タイプを使用する。

【注5】 Rスペーサーは、厚さ100mm(意匠パネル100mm、125mmを含む)の場合に限り、丸タイプを使用することができる。ベースクリップを使用する場合は、角タイプを使用する。

パラペット部 / C 部



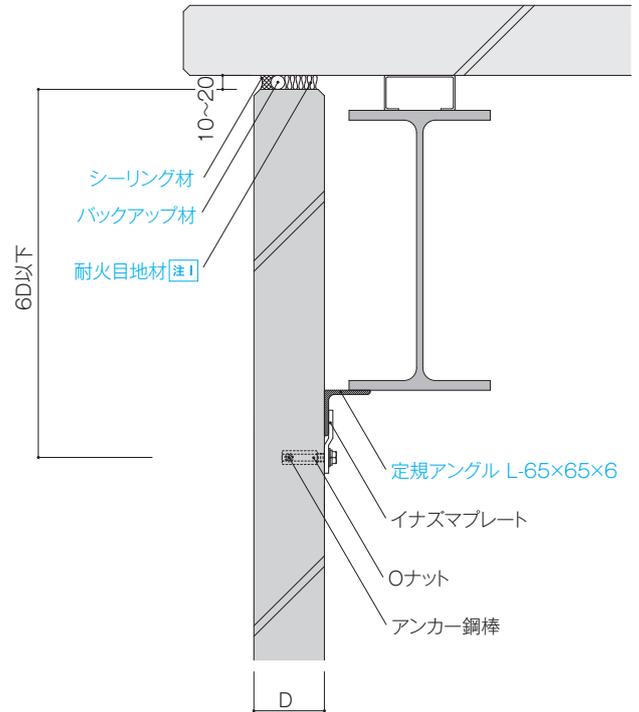
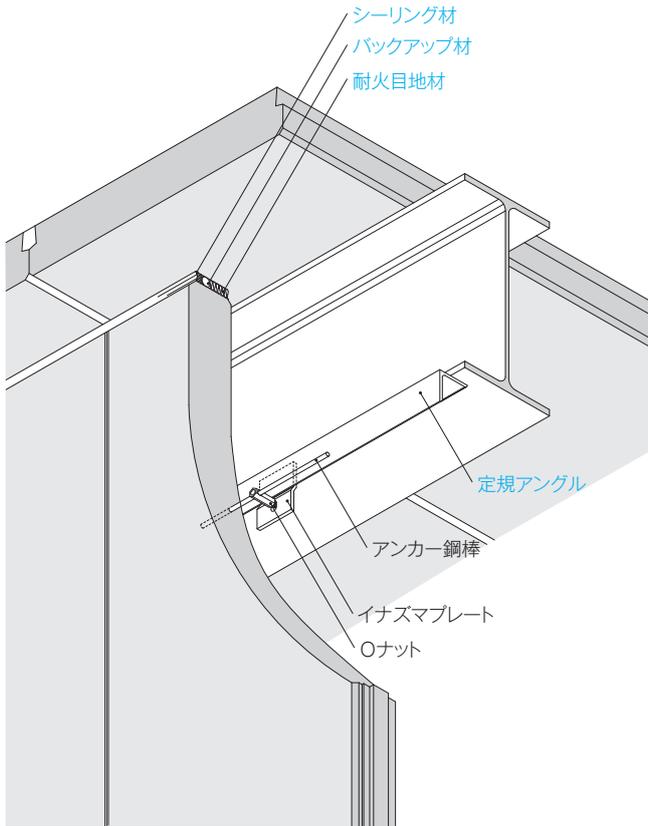
パラペット部 / D 部 (6D を超える場合)



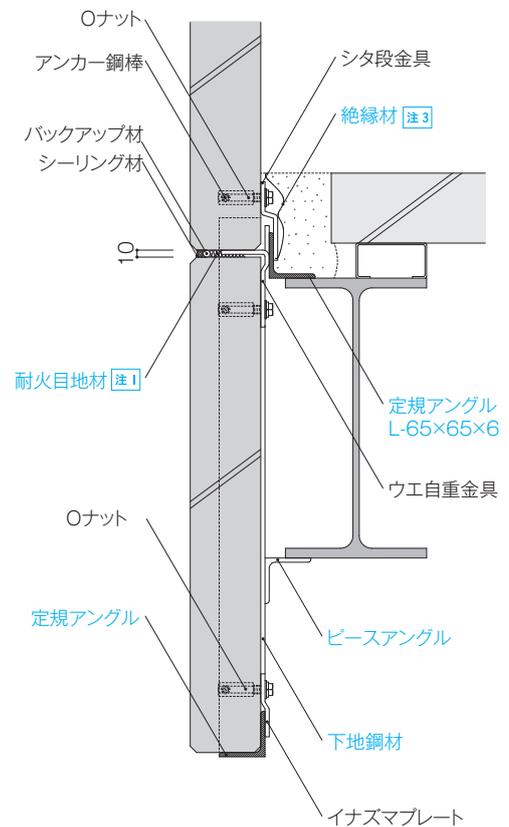
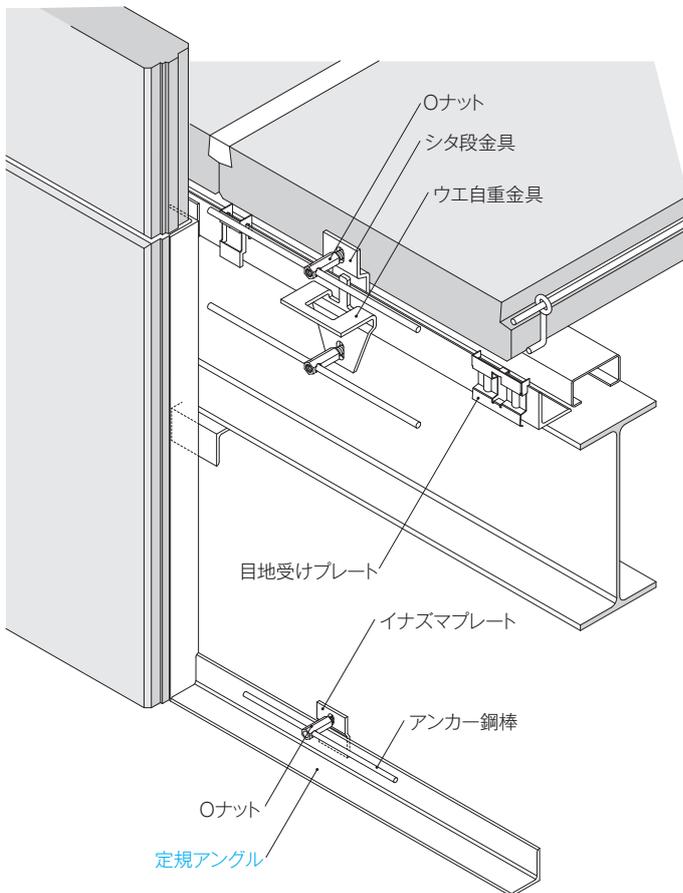
[注1] 耐火目地材：横目地、出隅、入隅部、伸縮目地や軒まわりなどの目地で、耐火構造・断熱など必要な場合は、指定された耐火目地材を充てる。

[注3] 絶縁材：床取合い部では、モルタルがパネルのロックを拘束しないように、パネルとモルタルの間に全長にわたって絶縁材を設ける。

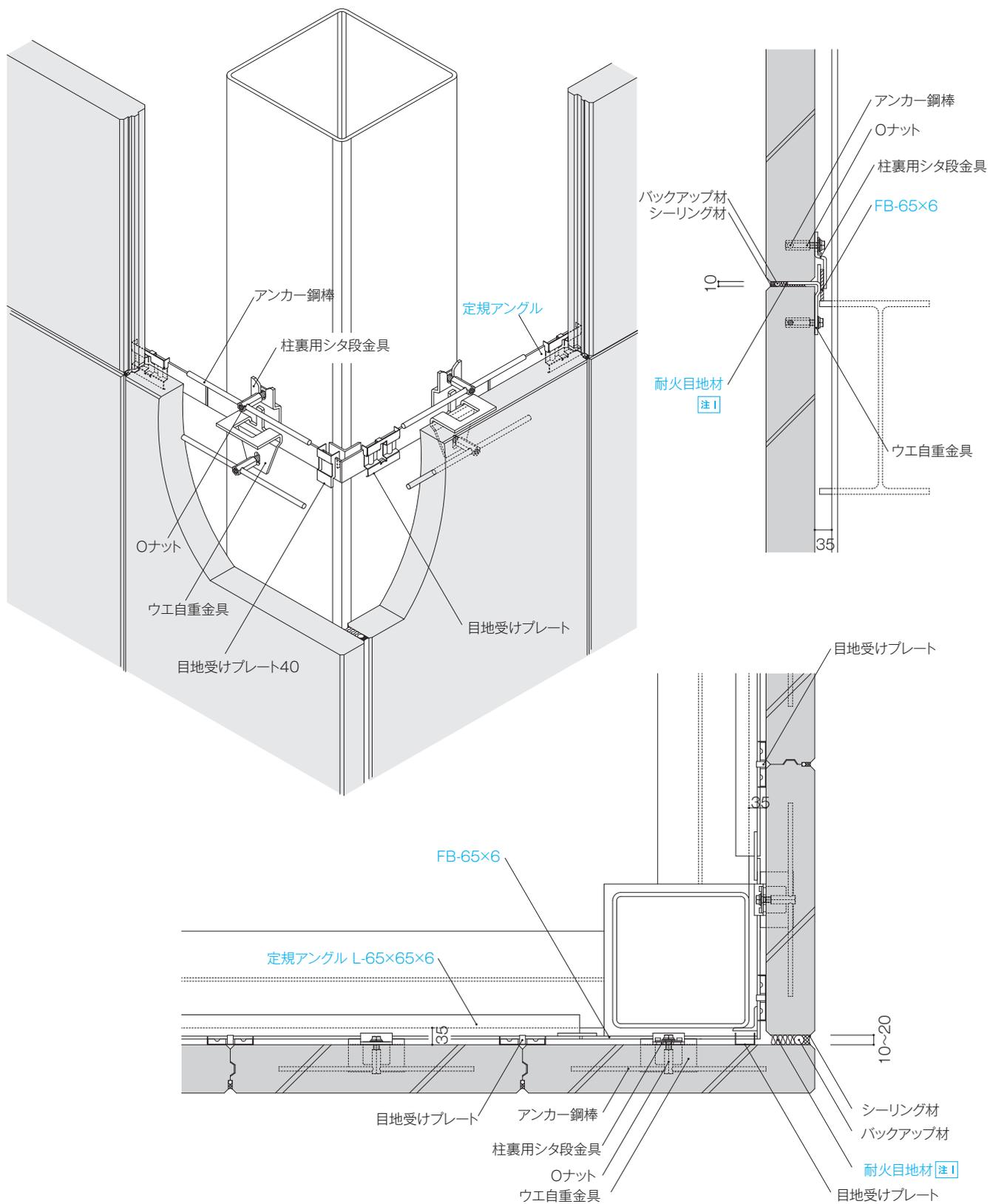
軒部 / E 部



下がり壁部 / F 部 (O ナット仕様)

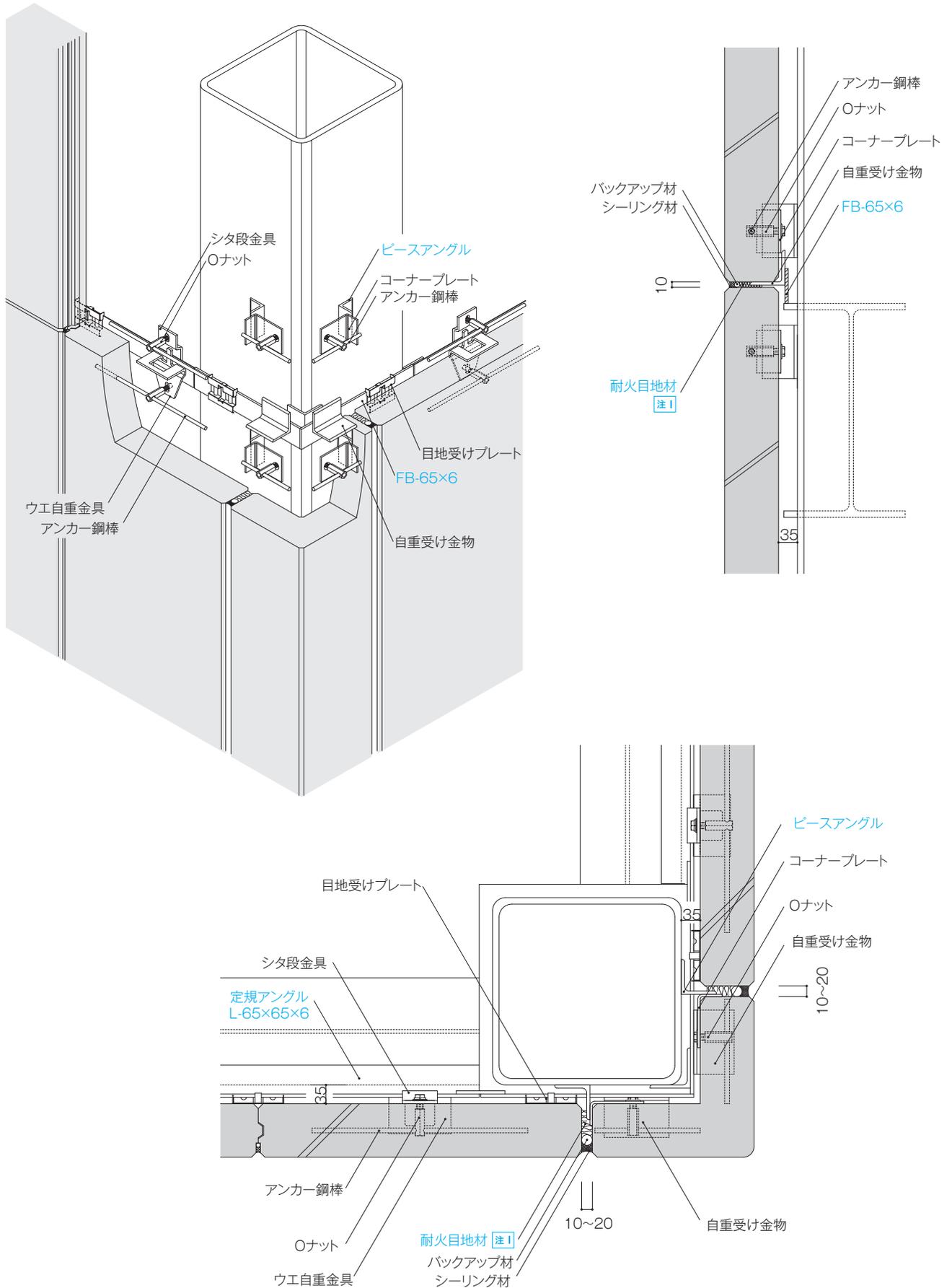


出隅部 / G 部 (平パネルを使用する場合)

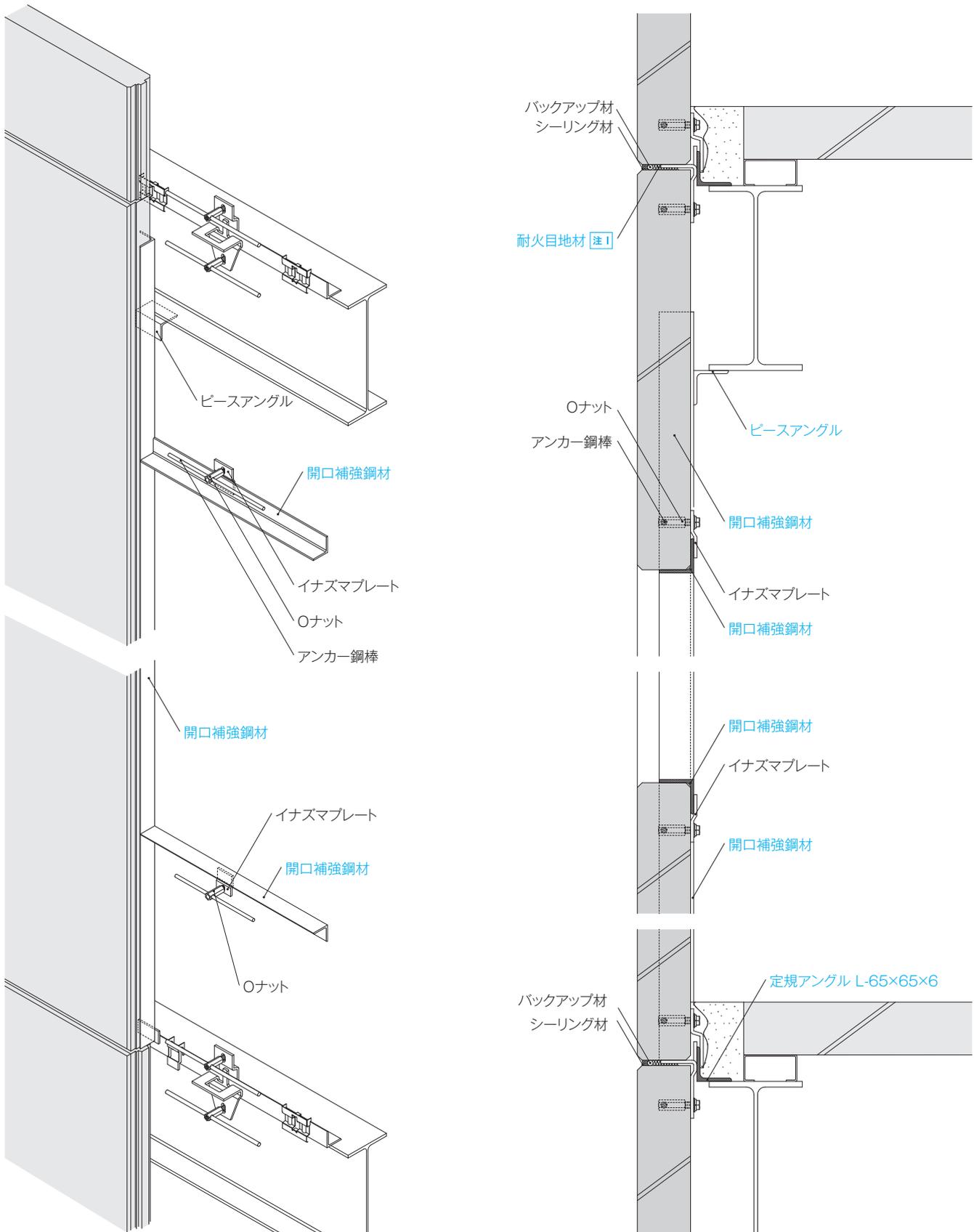


[注1] 耐火目地材：横目地、出隅、入隅部、伸縮目地や軒まわりなどの目地で、耐火構造・断熱など必要な場合は、指定された耐火目地材を充てる。

出隅部 / G部 (コーナーパネルを使用する場合)

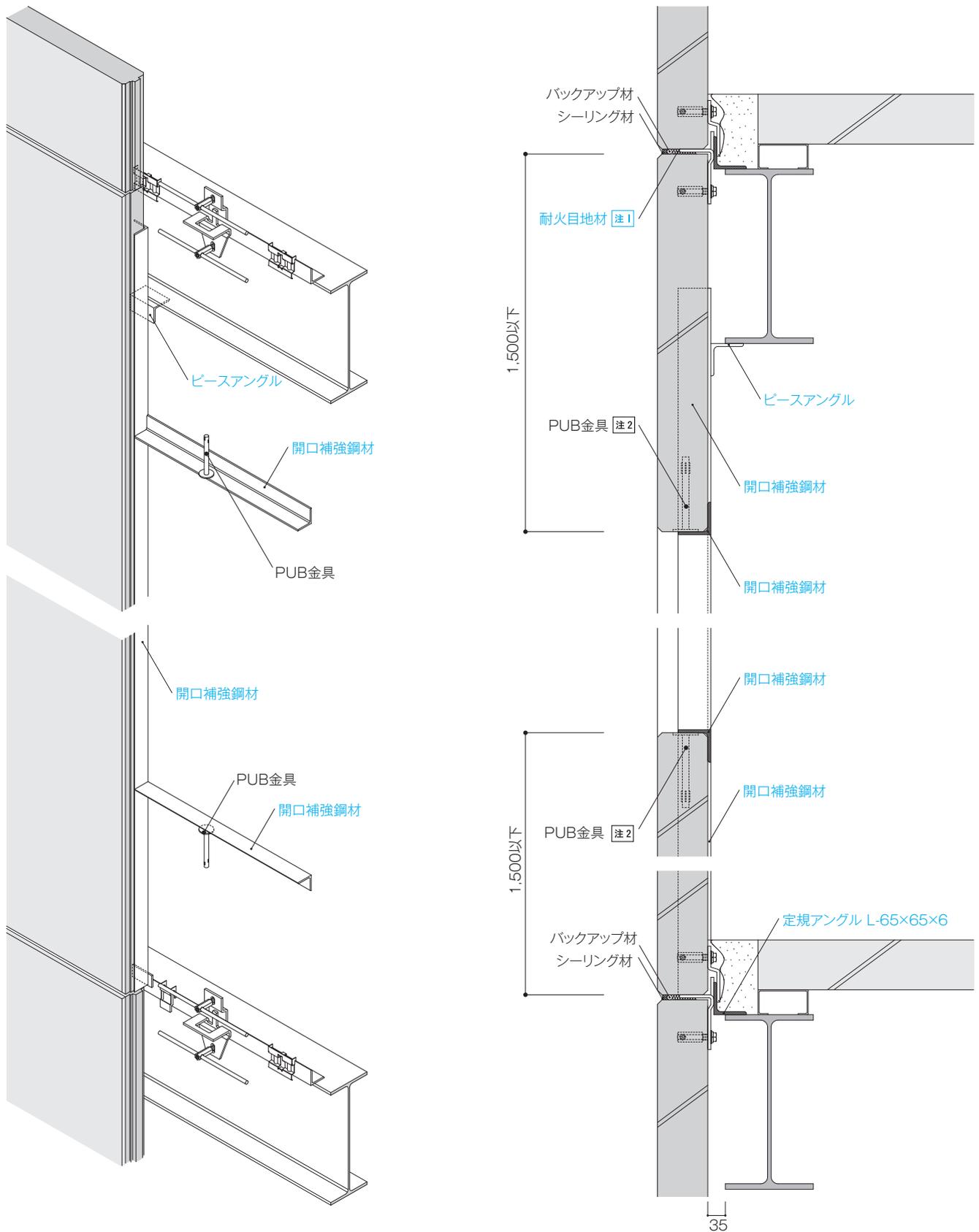


開口部 / H 部 (O ナット仕様)



注1 耐火目地材：横目地、出隅、入隅部、伸縮目地や軒まわりなどの目地で、耐火構造・断熱など必要な場合は、指定された耐火目地材を充てる。

開口部 /H 部 (PUB 金具仕様)



【注2】 PUB金具：開口部周辺のパネルをPUB金具で取り付ける場合、パネル長さ1,500mm以下で、負の風圧力 $2,000\text{N/m}^2$ 以下の場合に使用できる。ただし、はね出しで使用する場合は、所定の許容荷重以下であることを確認する。